

2018年5月17日

関係各位

慶應義塾大学外国語教育研究センター
所長 七 字 眞 明
(公印省略)

常勤教員（有期）の公募について(依頼)

拝啓

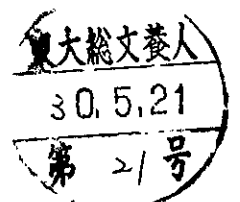
時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、慶應義塾大学外国語教育研究センターでは、下記のとおり常勤教員（有期）を公募することになりました。つきましては、貴学（機関）関係者にご周知いただきますとともに、適任者の応募ならびに推薦についてお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属 外国語教育研究センター
2. 採用時の職位 助教（有期）
3. 募集人員 1名
4. 任用期間 2019年4月1日～2020年3月31日（最長3年間）
※単年度契約・双方合意の上毎年更新
5. 給与および待遇 慶應義塾の規程による
6. 職務内容
 - (1) センターの教育・研究・事業推進並びに一貫教育連携の活動に関する業務
 - (2) センター設置の外国語科目の担当
 - (3) センターの研究活動への参加およびそのコーディネーションに関する業務
7. 応募資格・要件 (1), (2), (3), (4), (5)の全ての条件を満たしている者
 - (1) 博士の学位、あるいはそれと同等の研究・教育業績を有する者
 - (2) 業務に支障のない日本語運用能力を有する者
 - (3) 外国語教育学もしくはそれに関連する分野を専攻し、外国語（日本語を除く）を教える能力を有する者
 - (4) センターの協同的な研究プロジェクトのコーディネーション業務が遂行できる者
 - (5) 欧州評議会の『欧州言語共通参照枠』（CEFR）にある「共通参照レベル」に規定するところに従い、授業を行う言語においてC1以上（授業を行う言語が母語の場合は不要）の運用能力を証明できる者。また、その他一つ以上の外国語においてB1以上の運用能力を証明できることが望ましい。
8. 提出書類
 - (1) 履歴書（日中の連絡先を明記し写真貼付のこと）
 - (2) 業績一覧表（著書、発表論文、口頭発表、担当講義等）
 - (3) これまでの教育研究の紹介、今後の展望と本塾への貢献についてまとめたもの（3000字程度）



(4) 学位証明書または最終学歴の修了証明書

(5) 上記 7. (5) に規定する言語運用能力を証明する書類

例：フランス語の DELF/DALF、ドイツ語の Goethe-Institut による試験の証明書の写しなど。また直接 CEFR の「共通参照レベル」に基づくものでなくとも、換算ができるものであれば可とする。

公的試験の証明書が提出できることが望ましいが、当該言語の教授歴や、当該言語が使用されている地域での滞在歴や研究歴・学習歴などを説明した書類（書式自由、A4 用紙で 1 枚以内）を証明として提出することも妨げない。なお、CEFR の「共通参照レベル」を意識した説明がなされることが望ましい。

(6) 照会可能な 2 名の方の氏名と連絡先（所属・職名・電話番号とメールアドレス）

※ 封筒に「教員応募書類」と朱書し、簡易書留等でお送り下さい。

※ 応募書類は、募集業務以外の目的では使用せず、使用後は適正に処理いたしますが、返却をご希望の方はその旨明記し、書類が入る大きさの封筒と送付先記入済みの宅配便伝票（着払いのみ）を同封して下さい。普通郵便その他の返却はいたしません。

- | | |
|------------|--|
| 9. 応募期限 | 2018 年 7 月 31 日（火）必着 |
| 10. 選考 | 書類審査を行い、合格者に対して面接（模擬授業を含む）を行います。
なお、面接の際の交通費は応募者の負担となります。 |
| 11. 書類送付先 | 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
慶應義塾大学外国語教育研究センター事務室 |
| 12. 問い合わせ先 | E-Mail flang-koubo@adst.keio.ac.jp |

以上